



SHINRAN  
750th

「いただこう あわせる 掌のぬくもりを」

# 御遠忌通信

第12号  
(最終号)



あかり とも

発行日 2019年4月1日  
責任者 宮尾 隆造  
編集 御遠忌実行委員会  
連絡先 長浜教務所

〒526-0059  
長浜市元浜町32番4号

TEL 0749-62-0737  
FAX 0749-62-0754

## 法難とAI（人口知能）時代

宗議会議員 東野 文恵

湖面を渡る風が麻の着物の中を摺り抜けても、もう寒さを感じることはない。山並みは新緑でむせびかえている。所々に山桜と思われる白い木々が点在している。船の上には「何故だ、何故だ」と自問を繰り返す憔悴しきった親鸞の顔があった。「何故、興福寺は念仏を禁ぜよと訴えたのか。同じ仏教徒ではないか」「何故、朝廷は感情的になって処罰を下したのか」。親鸞の心は怒りと悲しみの淵にあった。だが、既に本願に帰した身だという確信がすべてを受け入れようとしていた。遠くの伊吹山から、湖畔に佇む集落に眼を遣っていると、『もうすぐ塩津の浜に着くぞ。敦賀までは山越えだ。支度せー』と、領送使の大声に親鸞は我に返った

（\*領送使＝罪人を流刑地まで送る役人）

これは『教行信証後序』を基にした私の創作です。配流の時、親鸞聖人の眼に長浜の風景は刻まれ、聖人はこの大地を「本願に生きるのだ」と決断して踏みしめて行かれたに違いない。

それから八百年。資本主義社会は自分にとって都合のよいものだけ取り入れ、それ以外は利用するか切り捨てるかという「排除の論理」で拡大してきたが、地球温暖化など人間は危機的状况に陥っている。経済学者中谷巖は近著『「AI資本主義」は人類を救えるか』の中で、「排除の論理」は終にはAIによって人間が排除される側に転落し、人類は滅びるのではないかと警鐘を鳴らしている。「中心が周辺を排除する」という考えを改めて、社会の片隅に追いやられていた人たちをその中心に誘導し包摂しない限り、社会の活力は低下の一途を辿るだろう。「排除」から「包摂」へと転換しなければならぬと言っています。

私はこの「包摂の論理」は阿弥陀の本願そのものではないかと直感しました。「撰取不捨のゆえに阿弥陀となづく」というのですから。「本願に帰す」ことが「未来を拓く力ギになる」という異分野の人の指摘は、御遠忌をお迎える私どもに大きな励ましを頂いたように思います。



1257年（85歳）

親鸞、性信・真仏に「信心の行者は諸仏と等し」と教示。

1258年（86歳）

親鸞、『尊号真像銘文』（広本）を著わす。

## 御不思議の御縁

第15組 吟松寺門徒 田中 傳重

不思議の御縁をいただきました。この二月、第15組推進員養成講座の後期講習に参加させていただいた時のことです。晨朝参拝で御影堂に参らせていただいた時、驚きました。それは、昨年から長浜別院で行われている「おつとめおけいこ会」の講師をされている日野直氏の姿をお見かけしたことです。日野先生が長浜との繋がりと、昔、おすす払いの奉仕で参加されていた方のことを紹介され、そのお話を聞きながら懐かしく不思議な感じになりました。実は母がこの方と成仏する前年まで、おすす払いに御一緒させていただいており、日野先生をお見かけした時、親鸞聖人を通じて、不思議の御縁が脈々と繋がっていることを強く感じさせていただきました。

昨年の十一月に、皆様の御協力によりまして、私たちの吟松寺におきましても親鸞聖人七百五十回御遠忌法要と蓮如上人五百回御遠忌法要の御縁をいただくことができました。この時に浄土真宗中興の祖とされる蓮如上人のことを考えさせられました。親鸞聖人の教えが、没後約二百年の間に変遷してゆくことに危惧を抱かれて、蓮如上人はもとの教えに戻ろうと尽くされ、それが「おふみ」さんを通じて、現在までその御縁を私たちはいただけているのだなと思いました。

蓮如上人没後約五百年後の現代社会を見渡してみますと、いかがでしょうか。拝金主義の生活の中で、何か大切なことを忘れていないでしょうか。草枕の有名な冒頭で「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい」と人の世の住みにくさを漱石は言い表しています。漱石の時代以上におそらく住みにくくなっていると思う現代で、住みにくいと感じた先に、私たち真宗門徒にはありがたいことに阿弥陀様がいてくださるのではないのでしょうか。

五村別院、長浜別院それぞれの法要日程も発表され、いよいよ親鸞聖人七百五十回御遠忌法要が間近となってきました。推進員の重要な使命でもありますので、一人でも多くの方を誘って、法話を聴く御縁をいただきたいと思えます。

## 御遠忌の歩みと横超楽園の願い

敦賀組 西誓寺住職 岡山 巧

御遠忌は、私たち真宗門徒一人ひとりが南無阿弥陀仏なる信心を問う直すご縁であり、また、私たちが生きる時代社会に対して南無阿弥陀仏を表現するご縁といえる。

宗祖親鸞聖人七〇〇回御遠忌記念講演（一九六一年）において、曾我量深師は「信に死し願に生きよ」と語った。これは、亡くなった後どこかよい所に往く？というような通俗的信仰との決別表明。信によって、それまでの娑婆の命がおわる。即ち迷いの根源がたち切られ、新しい浄土の生がはじまるのだと。そして、そのような仏道を明らかにしようと真宗同朋会運動が展開された。

また、蓮如上人五〇〇回御遠忌では「バラバラでいっしょー差異（ちがい）をみとめる世界の発見」というテーマを提唱。当時、宗・参両議会で「不戦決議」を可決（一九九五年）し、ハンセン病問題に取り組むなど、宗門の意欲的な動きを支えるメッセージだった。信心とは、個人的な心の持ちよう（在り方）に留まるものではなく、世界との関係を開いていくエネルギーなのだろう。

では、長浜教区での宗祖親鸞聖人七五〇回御遠忌をお迎えするにあたり、今、何ができるだろうか。五十年後に何を残すことができるだろうか。敦賀組西の住職仲間と合意を重ねて企画したが、御遠忌お待ち受け助成事業「ごえんきごきげんワークシヨップ」として公開される横超楽園である。チラシでは、先の二つの御遠忌で提起された課題を咀嚼（じゆく）し「タテ世界の呪縛（じゆわく）（自力の心）から心がほぐける」「時」、ヨコ世界（へいのち）の楽園（が）響きます」と呼びかけた。生きる世界が一変するようない「時」にであいたい。であいましよう！おかげさまをもちまして、第一衆会（昨年十一月二十五日開園）は活発な対話・交流の場となった。講義を中心に冊子化して、五月の御遠忌期間中にブース出展（販売）する予定である。

## 今後の開園日程

聖教学習会（四月二十九日／西雲寺）

第三衆会（六月三十日／量泉寺）

1258年（86歳）

親鸞、『三部経大意』を書写。

親鸞、『正像末和讃』を補訂。

御遠忌テーマ  
御遠忌スローガン

「今、いのちがあなたを生きている」  
「いただく あわせる 掌のぬくもりを」

## 御遠忌オープニングイベント 「いのちとことばの響舞台」2019年3月10日（日）



このたびの御遠忌にあたっては、長浜市・近隣商店街からもご協力をいただいていることから、藤井市長よりご挨拶いただきました。

長浜教区では、「東日本復興支援」として、5年間「お米の手渡し支援事業」に取り組んできました。

約200名の僧侶・坊守・門徒の方々にご参加いただき、「長浜教区・五村別院・長浜別院宗祖七百五十回御遠忌」全体のオープニングイベントとして、『いのちとことばの響舞台』を開催いたしました。

あらためて宗祖親鸞聖人の教えを聞き尋ねていく、法要までの70日に亘る御遠忌がいよいよ始まりました。

### 第一部「ことばの響舞台」シンポジウム テーマ：東日本大震災から8年



春近 寛（コーディネーター）



門馬綾子・三上悦示・千田みのり（パネリスト）



### 昼食のおもてなし&物品販売



豚汁のおもてなし



昼食の様子



物品販売の様子

### 第二部「いのちの響舞台」参加型音楽イベント （東日本復興支援チャリティーコンサート）

311スマイルアゲイン実行委員会  
【ごえんき ごきげん ワークショップ】



和太鼓の演奏と  
古事記読み聞かせ



ろっ骨エクササイズ  
KaQiLa



HEART&SOULによる  
ライブコンサート

長浜教区・五村別院・長浜別院宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要

《五村別院 2019年5月10日（金）～12日（日）》

《長浜別院 2019年5月17日（金）～19日（日）》

## 長浜別院駐車場マップ

長浜別院法要期間中は、  
(晨朝法要を除く、各座法要の1時間前  
・法要終了後の1時間)

JR長浜駅西口と長浜郵便局西側駐車場  
から長浜別院まで  
往復送迎バスを運行いたします

長浜駅から送迎バスを利用される場合は  
A,B,C,Dの駐車場利用が便利です

長浜教区・五村別院・長浜別院  
**宗祖親鸞聖人  
七百五十回御遠忌**

駐車場名	台数	料金
長浜郵便局西側駐車場	70	無料
A 豊公園駐車場 最初の3時間無料	380	3時間を超え4時間以内 400円 以降1時間につき100円(づつ追加) 9時間を超え24時間以内 1000円
B 長浜駅西駐車場 最初の60分無料	127	平日 60分/150円(最大750円) 北・南 土日祝 60分/200円(最大1000円) ニヶ所
C JR長浜駅西側駐車場 最初の60分無料	14	平日 60分/150円(最大750円) 土日祝 60分/200円(最大1000円)
D NPC24H モンテクール 長浜パーキング 最初の60分無料	167	平日 30分/100円(9~21時) 土日祝 20分/100円(9~21時) 全日 60分/100円(21~9時) 当日最大(土日祝を除く平日) 700円
E JR長浜駅前東駐車場 最初の60分無料	11	平日 60分/150円(最大700円) 土日祝 60分/200円(最大1000円)
F 豊国神社駐車場	62	全日 60分/100円
G お旅所駐車場	29	平日 60分/150円 土日祝 60分/200円
H OnePark 黒壁スクエア 第4	7	平日 終日 30分/200円(最大500円) 土日祝 終日 20分/200円
I タケイ駐車場	10	500円/1回 店舗お買上割引あり
J OnePark 黒壁スクエア 第1	13	平日 終日 30分/200円(最大500円) 土日祝 終日 20分/200円
K システムパーク 長浜元浜第1	8	平日 7時~19時 60分/100円(最大200円) 19時~7時 100/180分
L システムパーク 長浜元浜第2	8	平日 7時~19時 20分/100円 19時~7時 180分/100円
M オンダ駐車場	17	500円/1回(10~17時) 土日祝のみ
N パラカ 長浜市元浜町第1	23	平日 60分/100円(最大500円) 土日祝 20分/100円 夜間料金有
O 浜中央No2パーキング	5	平日 60分/100円(最大300円) 土日祝 8~20時 20分/100円 夜間料金有
P 浜中央パーキング	16	
Q 駅前通り西本町駐車場	21	500円/1回
R ホダヤ神戸町パーキング	70	全日 60分/100円
S T P A R K 高田駐車場	83	全日 60分/100円
T 長浜市宮中央駐車場	69	平日60分/150円(最大750円) 休日60分/200円(最大1000円) バイク250円
U 秀勝パーキング	4	平日 60分/100円(最大500円) 土日祝 8~24時 20分/100円 夜間料金有
V 宮町パーキング	9	平日 60分/100円(最大料金500円) 土日祝 8~20時 20分/100円 夜間料金有
W システムパーク 長浜高田町第1	5	平日 7~19時 60分/100円(12時間最大200円) 土日祝 7~19時 20分/100円 夜間料金有

の駐車場は  
台数の多い  
(50台以上)  
駐車場です



### 【参拝に際してのお願い】

- 1 : 「念珠」「略肩衣」をご持参ください。
- 2 : 僧侶の方は、「間衣」「輪袈裟または畳袈裟」(畳袈裟は許可のものを依用ください)  
「念珠」をご持参ください。
- 3 : 自家用車の境内への駐車及び乗り入れはできませんので、乗り合わせ、または、公共交通機関をご利用ください。
- 4 : 法要の前後には必ず法話がございます。法要の参拝だけでなく、ご法話の聴聞も含めてご予約ください。



## 五村別院駐車場マップ

駐車場から五村別院まで徒歩3分です。  
 なお、歩行に不安がある方は、希望により  
 駐車場から別院まで送迎を行います。



### 【参拝に際しての諸注意】

- 1：下足袋は両別院で準備いたします。
- 2：傘立及び傘袋を準備いたしますが、傘には必ず名前を記入してください。
- 3：境内、堂内では、緊急時の避難誘導も含め、御遠忌スタッフの指示に従ってください。

### 【その他】

車椅子で参拝される場合は、室内用の車椅子及び参拝席を用意いたしますので、事前に、教務所または、別院までお問い合わせください。参拝当日にスタッフが対応いたします。

## 3会場周遊プレミアムチケットについて



**4月中旬より  
長浜教務所で販売開始！！**

大変お得なプレミアムチケットです！  
限定販売ですのでぜひこの機会にお買い求めください。

※チケットファイルはイメージです。

### ▶ 長浜別院大通寺

総檜造りの山門をくぐると、そこは桃山文化の世界。  
岸駒や狩野山雪による襖絵は必見。

- ・特別展示 早川鉄兵×長浜別院大通寺（壮大な切り絵が本堂正面を飾ります。）
- ・特別展示 黒壁ガラス×長浜別院大通寺 コラボレーション  
（諸殿を黒壁ガラス提供による美術品で彩ります。）

### ▶ 長浜市長浜城歴史博物館

親鸞真筆 長浜で初公開！

- ・企画展 「親鸞とその信仰の潮流—湖北に息づく真宗の歴史と文化—」  
〒526-0065 滋賀県長浜市公園町10-10 電話 0749-63-4611

### ▶ 曳山博物館

井上雄彦氏が描いた屏風「親鸞」を期間限定で特別公開！（5月6日まで）

- ・企画展 「大通寺の美術と町衆文化  
—町衆文化の発信源としての御坊さん—」  
〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14-8 電話 0749-65-3300

### 企画概要

- ・長浜教区、長浜市、近隣商店街の3者が互いに、協力して御遠忌を盛り上げるための企画
- ・親鸞聖人にまつわる3つの展示について、3館周遊チケットを特別に用意
- ・周遊チケットに対して、プレミアムチケットホルダー（早川氏デザイン刷り込み）＋商店街割引券（長浜商店街連盟・表参道商店街・黒壁の各協賛店などで使用いただける100円券）を用意

### 販売方法

- ・販売価格 1,000円（税込）
- ・販売枚数 6,000枚（限定）
- ・使用期間 2019年4月27日（土）から5月26日（日）まで（30日間）
- ・販売場所 長浜別院大通寺、長浜市曳山博物館、長浜市長浜城歴史博物館

### プレゼント

- ・長浜別院諸殿を拝観すると早川氏切り絵デザインのオリジナルステッカーをプレゼント

# 御遠忌法要当日記念品および記念グッズの販売について

## 参拝記念品 「葩（はなびら）」

参拝いただきました記念の品として「葩（はなびら）」をお渡しします。

葩は蓮の花のはなびらをかたどったもので、蓮は仏典では、仏のさとの象徴として浄土の華として描かれています。

図柄は、このたびの御遠忌を記念して切り絵作品を制作いただきました早川鉄兵氏によるものです。



※写真はイメージです

## 参拝懇志記念品 「桜古材念珠」

懇志受付テントにおいて1万円以上の懇志を、ご進納された方へ「桜古材念珠」をお渡しいたします。この念珠は「五村別院教如上人御廟所」の整備にあたり伐採された桜の木を玉として使用しています。また房紐には「浜ちりめん」の糸を混入する特注紐を使用しています。男性用・女性用があります。



※写真はイメージです

## お買いもの広場が境内に登場

緊急発売！！  
御遠忌ロゴが  
エンボス加工  
されていてと  
てもおしゃれ  
な聞法ノート  
です。



聞法ノート



あかりともノート



ピンバッジ【ロゴ あかりとも】



・御遠忌限定グッズ（早川鉄兵氏デザイン）



※グッズの写真はイメージです

・『みーな』出張販売



109号



136号

- 1259年（87歳） 親鸞、『選択本願念仏集』（延書）を書写。  
1260年（88歳） 親鸞、『浄土三経往生文類』（広本）を転写。

## 御遠忌記念祝賀会について

長浜教区・五村別院・長浜別院のこれからのますますの発展を願い、5月19日（日）の結願日中法要後に、「御遠忌記念祝賀会」を下記の要項にて開催いたしますので、ぜひご参加ください。

- (1) 日 時 5月19日（日）午後6時30分開宴 午後8時30分終宴  
受付開始 午後5時半
- (2) 会 場 ホテルアンドリゾーツ長浜（旧 長浜ロイヤルホテル）  
2階ロイヤルホール（〒526-0066 滋賀県長浜市大島町38）
- (3) 会 費 お一人 1万円（当日受付にて頂戴いたします。）
- (4) 申込方法 4月15日（月）までに 長浜教務所までお申込みください。  
申込用紙は教務所にございます。  
（定員300名 定員になりしだい締切らせていただきます。）
- (5) その他 当日は午後5時に長浜別院より会場までの送迎バスを運行いたします。  
乗車希望の場合は併せてお知らせください。

## 子ども御遠忌について

- 日 時 2019年5月3日（金・祝）10:00開会 15:30閉会（予定）
- 会 場 長浜別院
- テーマ 「しんらんさまのおくりもの」
- 内 容 世代を超えて参加し、様々なイベントを通して親鸞聖人の教えに出会う場として開催。  
吹奏楽（近江高校吹奏楽部）、書道パフォーマンス（伊吹高校書道部）、  
演劇（長浜曳山祭りをモチーフとしたご当地ヒーロー ヒキヤマン）、  
おたにキッズキャンパスおでかけ隊（大谷大学）
- 外部団体
- イベント 「しんらんさまのおくりもの」をたずねていく、テントブースでの様々な催し他
- 昼 食 「お講汁とおにぎり」のおもてなし（無料）
- 駐車場 長浜別院境内  
※境内満車になり次第、有料駐車場（中面参照）をご利用ください。
- 参加費 無料

50年に一度の子ども御遠忌をみなさんでお迎えいたしましょう。  
楽しいイベントをたくさん企画しております。本山から特別ゲストも来ます。  
ぜひお参りください。



- 1260年（88歳） 『弥陀如来名号徳』成る。  
1262年（90歳） 親鸞、押小路南・万里小路東の住居で病臥、入滅。